

<令和6年7月定例記者会見>

1 開催日時

令和6年7月4日（木）午前10時30分～午前11時00分

2 場所

滝沢市役所 庁議室

3 来庁した報道機関

岩手ケーブルテレビ、岩手朝日テレビ、岩手日報社、読売新聞社、河北新聞社

4 発表事項

(1) ほしまつり in イノベの開催について（企業振興課）

※実行委員会として、岩手県立大学の学生2名も出席。

7月7日（日）の午前11時から午後4時まで、滝沢市IPU第2イノベーションセンターを会場に「ほしまつり in イノベ」が、岩手県立大学のオープンキャンパスと併せて開催されます。

このイベントは、岩手県立大学の学生有志が自主的に企画したもので、4月から打合せを重ね、滝沢市IPUイノベーションパークの周知、学生・企業・地域の連携や交流の促進、学生活動の披露を目的に開催するものです。

当日はフードやドリンク、手作り作品の販売のほか、大学のサークル発表などを実施し、オープンキャンパスに参加した高校生だけでなく地域に人々も楽しめるイベントとなっています。

また、ちゃぐぽんのデザインを扱っているイノベーションセンター企業の「株式会社ぴーぷる」様のご厚意で、「七夕ちゃぐぽん」を無償でデザインしていただきました。

本市としましても、このように学生と企業との連携やつながりが生まれるよう活動を支援するとともに、学生が活躍できる場を創出していきたいと考えています。

今日は、企画をした学生も来てくれていますので質問がありましたらよろしくお願ひします。

(2) 令和6年度「滝沢スイカまつり」について（農林課）

今年で16回目となる「滝沢スイカまつり」は、8月11日（日・祝）、午前5時からビッグルーフ滝沢において開催いたします。

6月時点でのスイカの生育状況は、例年より若干早く成長しており、これからの天候の影響もありますが、今年もおいしいスイカが収穫されることと思います。収穫は7月下旬から始まり、ピークはお盆頃となる見込みです。

スイカは夏バテ防止や熱中症の予防にも効果が期待できます。暑い夏を乗り切るためにも、美味しく健康にも良いスイカを是非お買い求め下さい。

また、今年の「滝沢スイカまつり」も滝沢日曜朝市と同時開催することとなっており、いっそうの盛り上がりが見込めます。

たくさんのスイカをご用意する予定ですので、皆様のご来場をお待ちしております。

なお、報道各社の皆様におかれましては、詳細が決定したのちに、改めてプレスリリースさせていただきますので、よろしくお願ひします。

※案件の発表後、追加情報として7月14日（日）開催の「こいわい駅のまつりだよ」の紹介と、たくさんの方からの支援で目標金額を達成したチャグチャグ馬コクラウドファンディング（7月3日締め切りで1,607,000円、ネット申し込み110人、ふれあいまつり会場での申し込み10人、現金書留1人）について、市長から感謝の言葉があった。

5 市発表案件について記者からの当日質問

記者：スイカまつりについて、今年のスイカの出来はいかがでしょうか。

市長：今後雨などが続かない限りは、順調に生育するのではないかと考えています。今年も春先からまずは土を作り、そして苗を育て生産者が心を込めて頑張ってきたスイカですので、良いものができあがるのではないかと考えています。最近はとても暑いので、買いに来る皆さんも楽しみにしているのではないかと考えています。生産者の皆さんもそれに応えられるように頑張っていると思います。

記者：スイカまつりは毎年朝市と同じ日に開催しているのですか。

市長：そうです。

記者：今年の集客見込みは4500人ということで、昨年よりも200人見込みが増えていますが、どういった理由からですか。

経済産業部長：スイカの数や駐車場などの条件を含め、キャパを考えて見込みをしています。毎年来場者は増えてきており、市長から話のあった通り、スイカの状況も良さそうなので、来場者も増えるだろうという予測です。

副市長：この時期のスイカまつりというのが定着してきており、皆さんに期待していただいていると思うので、そういった皆さんも見込みながら、多くの方にお越しいただければと思います。

記者：スイカを市場価格よりも若干安く買えるということではなかったでしょうか。

経済産業部長：若干安く買えることに加え、例えばどういうスイカがおいしいのか、どういう種類のスイカがあるのかなど、生産者と会話をしながら買えるというのがいいところだと思います。朝市の話もありましたが、生産者の中には例えばお盆のお花なども販売しており、それも魅力だと思います。そういったところで様々な皆さんに受け入れられているのだと感じています。

記者：スイカをはじめ、お盆などで様々な入用なものも合わせて揃えられるのが朝市と合わせて開催することの魅力ということですね。

経済産業部長：そうです。

市長：当日は地方への発送もできますので、自分でスイカを選びながら発送もできるということで、多くの皆さんにご利用いただいているところです。ぜひ皆さんに賑わいを感じてもらいながら、スイカを買っていただければと思います。朝市につきましても多くの皆さんのご来場をお待ちしております。

記者：ほしまつりについてです。今年が初開催でしょうか。

学生：ほしまつりというイベント自体は初めてです。昨年度はクラフト市というイベントがイノベーションセンターで開催されていましたが、そちらは学生と地域の関わりをテーマにしており、今回のほしまつりは七夕に開催するということが決まり、同日に

オープンキャンパスもあるということで、ターゲットとして高校生が加わりました。高校生にとっては大学について知るいい機会になると思うので、学内のサークルを呼んで、大学生企画のイベントであるということも知ってもらえるようなイベントとしています。

記者：オープンキャンパスと同じ日程で開催なのは偶然ですか。ほしまつりの日程が決まって、たまたまオープンキャンパスの日も重なったのでしょうか。

学生：ほしまつりを企画した時点で七夕というイベント性のある日程で開催したいと思っていました。そこに偶然オープンキャンパスも重なっていた形です。

記者：実行委員会は県大の学生の皆さんで組織されたものですか。

学生：そうです。学部問わず、県大の学生6人で運営しています。

記者：チャグチャグ馬コのクラウドファンディングについて、目標100万円に対し160万円と大きく上回ったと思います。それだけ多くの方から支援をいただいたことについて、市長から感想をお願いします。

市長：今年のチャグチャグ馬コの手人は17万5千人ととても多く、特にも去年はビッグルーフ側に人が多かった印象ですが、今年は道路の両側に本当に多くの皆さんが来てくれていたと感じています。私もチャグチャグ馬コに参加させていただいて思うのですが、おそらく一番先頭から最後の馬が通り過ぎるまで15分～20分くらいの間かと思いますが、その一瞬のためにあれだけ多くの人が集まるということが、チャグチャグ馬コや馬の人気のすごさを感じました。何かを食べる、味わうではなくて、音や風景、この行進行事の始まった背景などを想像しながら楽しんでもらっているのかなと思っています。花火でも何時間とやっていたり、さんさ踊りも様々な団体が長い時間集まるイベントですが、ほんの一瞬を見るためにあれだけ多くの人が集まるということからも、寄付として多くの皆さんからいろんな期待を込めて支援をいただいているのだと感じています。

記者：今年はチャグチャグ馬コの期間に合わせて実施し、7月3日で終了したとのことですが、今後の実施について考えはありますか。

市長：チャグチャグ馬コというお祭りの良さというのをこれから全国にアピールしていくこと、また馬を扱うにはお金もかかりますので、保存会や同好会の皆さんとも協議しながら、一緒になって取り組んでいければいいなと思います。この祭りの良さを、少しでも多くの方に知っていただくとともに、馬を安全に育て、活用できるように、今回いただいた寄付を活用できればと思います。

記者：ほしまつりについて、オープンキャンパスとほしまつりは、会場は同じですが別物と考えてよろしいですか。オープンキャンパスの中でのほしまつりではないという理解でよろしいですか。

学生：別物です。会場も、オープンキャンパスは県立大学のキャンパスで行われていて、ほしまつりは正面のイノベーションセンターでの開催です。

記者：市政10周年にあたって、スイカまつりでそれに関連したイベントや例年と違うことは何かありますか。

経済産業部長：10周年に関連したものではありませんが、昨年できたシンガーソングライター田口友善さんの「滝沢スイカの歌」のコンサートを行う予定です。

記者：披露は今回が初めてですか。

経済産業部長：初めてではないです。初めて披露した際は、ビッググループで市長と一緒に歌っています。

記者：コロナ明けということで、スイカまつりで去年は試食などが解禁されたかと思いますが、制限等は昨年でおおむね全て解禁されたと考えてよろしいでしょうか。

経済産業部長：そうです。

記者：スイカまつりには夏休みということで多くのお子さんも来ると思いますが、呼びかけも含めて市長から一言お願いします。

市長：今年も甘くておいしいスイカをそろえて皆さんを待っています。多くの皆さんに来ていただきたいです。

記者：ほしまつりで出展する店の数を教えてください。

学生：大きく分けて4種類です。まず、キッチンカー・お弁当ブースです。キッチンカーが4台、弁当屋が1つです。次に、ハンドメイド系の出展が6つです。次にさんさ踊りやダンスサークルなど学生サークルが4団体です。最後に室内でのブース展示として、学生サークルや地域団体などが4団体です。その他、ちゃぐぼんも出演いただき、七夕仕様でエプロンを着けてもらい、子どもたちや学生の書いた短冊を下げられるようにします。

記者：スイカまつりの終了時間は決まっていますか。

経済産業部長：午前8時です。しかし、毎年たくさんの方が早い時間からくるので、段々と商品が少なくなってきました。終了時刻よりも前に商品がなくなってしまう可能性もあります。

6 その他記者からの当日質問

記者：ビッググループ前の商業施設について、何か進展はありましたか。

副市長：造成工事は順調に進んでいますが、そのほかに発表できる内容は現状ありません。皆さんから注目いただいていますので、開発者とも相談しながら、発表できる段階が来たら順次発表していきます。